



例. $f(x) = x^3 + ax^2 + 5x + 6$ とする. $f(x)$ が, $x^2 + x + a - 2$ を因数に持つように定数 a の値を定めよ. また, そのときの 3 次方程式 $f(x) = 0$ の実数解を全て求めよ.

例. 次を計算せよ.

$$\frac{1}{(a-b)(b-c)} + \frac{1}{(b-c)(c-a)} + \frac{1}{(c-a)(a-b)}$$

整式の割り算と因数分解

例. $f(x) = x^3 + ax^2 + 5x + 6$ とする. $f(x)$ が, $x^2 + x + a - 2$ を因数を持つように定数 a の値を定めよ. また, そのときの 3 次方程式 $f(x) = 0$ の実数解を全て求めよ.

解. $f(x)$ を $x^2 + x + a - 2$ で割り, 余りが 0 となるように定数 a を定めれば良い.

$$\begin{array}{r} & x \quad +(a-1) \\ \hline x^2 + x + (a-2) \Big) & x^3 \quad +ax^2 \quad +5x \quad +6 \\ & x^3 \quad +x^2 + (a-2)x \\ \hline & (a-1)x^2 + (7-a)x \quad +6 \\ & (a-1)x^2 + (a-1)x \quad +(a-1)(a-2) \\ \hline & (8-2a)x \quad +6 - (a-1)(a-2) \end{array}$$

より, $(8-2a)x + 6 - (a-1)(a-2) = 0$ となるように a の値を定めれば良いから, $a = 4$ が従う. また, このとき, $f(x)$ は,

$$f(x) = x^3 + 4x^2 + 5x + 6 = (x^2 + x + 2)(x + 3)$$

と因数分解できる. 2 次式 $x^2 + x + 2$ の判別式の値は負なので, $x^2 + x + 2 = 0$ は実数解を持たない. よって, $f(x) = 0$ の実数解は, $x + 3 = 0$ から得られる $x = -3$ のみである. \square

分数式の計算

例. 次を計算せよ.

$$\frac{1}{(a-b)(b-c)} + \frac{1}{(b-c)(c-a)} + \frac{1}{(c-a)(a-b)}$$

解. 分数式の通分を用いて, 次のように計算できる.

$$\begin{aligned} & \frac{1}{(a-b)(b-c)} + \frac{1}{(b-c)(c-a)} + \frac{1}{(c-a)(a-b)} \\ = & \frac{c-a}{(a-b)(b-c)(c-a)} + \frac{a-b}{(a-b)(b-c)(c-a)} + \frac{b-c}{(a-b)(b-c)(c-a)} \\ = & \frac{(c-a) + (a-b) + (b-c)}{(a-b)(b-c)(c-a)} \\ = & 0 \end{aligned}$$

\square